

婦人(女性)防火クラブによる

住宅用火災警報器の 適正な設置と 維持管理マニュアル

～火災から家庭や地域を守る「安心」への手引き～



財団法人 日本防火協会

はじめに

住宅用火災警報器〔以下「住警器」という。〕は、住宅における火災を早期に発見し、住宅内にいる人に知らせることのできるものであり、信頼性の高い機器です。

住警器は、新築にあつては平成18年6月1日から、また、既存の住宅にあつては平成23年6月1日までに全国の市町村において、設置が義務づけられています。

しかしながら、住警器の機能や義務化については、周知されているものの、設置方法や購入先、住警器の効果に関する情報が十分に提供されないこと等もあり、未設置世帯が存在しています。

また、せっかく設置しても、適正な点検や手入れ、さらには電池の交換等を行わなければ、住警器の機能を維持することができません。

このマニュアルは、住警器の適正な設置、問題の解決方法や適正な維持管理に関する情報を分かりやすく解説したものであり、婦人(女性)防火クラブの皆さんが、住警器に関する広報活動を行うに際し、参考となるものです。

このマニュアルが十分に活用され、婦人(女性)防火クラブの皆さんの活動により、未設置世帯への設置の促進や、住警器の適正な維持管理に関する理解が深まり、住宅の火災の予防、さらには住宅火災による被害の軽減に資することを期待いたします。

平成25年2月

住宅用火災警報器の適正な設置と維持管理マニュアル編集会議
議長 鈴木 和男

目次

はじめに

- 1 ご家庭で安心して住警器をお使いいただくために。…………… 4
 - 2 まずは住警器が正しく取り付けられているか確認しましょう。…………… 6
 - 3 火災が起きていないときに警報が鳴ることがあります。…………… 11
 - 4 お手入れや点検を定期的に行いましょう。…………… 16
 - 5 住警器の交換時期に注意しましょう。…………… 20
 - 6 故障かなと思ったら…。(メーカー等の連絡先) …………… 22
- (参考) 住警器のタイプに合わせて正しい維持管理を。…………… 24

このマニュアルについて

このガイドは全国各地で結成されている婦人(女性)防火クラブ員(以下、「クラブ員」といいます)が、「住宅用火災警報器」(以下、「住警器」といいます)の適正な設置と維持管理にむけて、地域でのどのような普及啓発を進めるかについて示したマニュアルです。

1

ご家庭で安心して住警器をお使いいただくために。

住警器は、火災が発生したときに、きちんと作動しなくてはなりません。

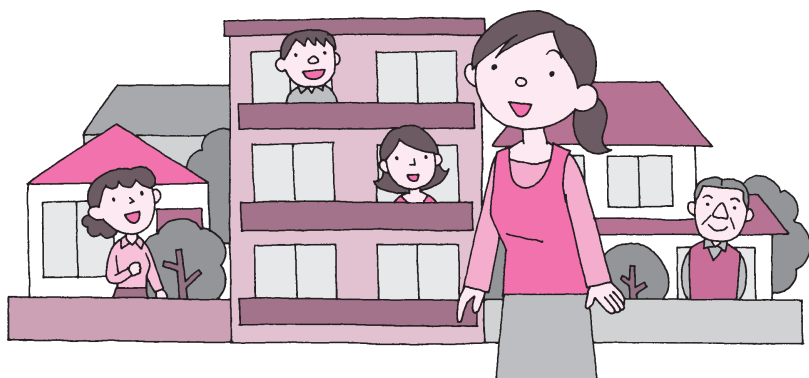
そのためには、設置後、機器が正しく作動するよう、適正な設置と定期的な点検やお手入れ、機器の交換などが必要ですが、地域の皆さんには、意外と知られていないようです。

また、早くから住警器を設置した家庭では、設置から既に5年以上が経ち、これから電池切れや交換の時期を迎える住警器も増えてくることになります。

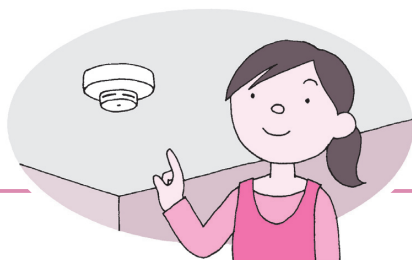
地域で「火災ではないのに住警器が鳴ることがある」、「住警器は取り付けただけで、きちんと警報は鳴るのかな?」といった声を聞くことはありませんか?

普及の進んだ“今だからこそ”住警器の交換時期を知らせるブザーや音声、火災が起きていないときに住警器が鳴った場合などに、適切な対処が求められます。

そして各家庭で安心して住警器を使用していただくためにも、クラブ員の皆さんは、引き続き“未設置世帯への設置”とともに、設置後の家庭についても“適正な設置”と“定期的な点検やお手入れ”、“交換の時期”などについて呼びかけていきましょう。

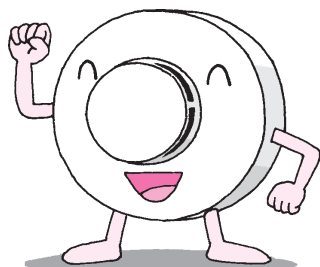


! このマニュアルでは、住警器の維持管理に必要なポイントを紹介します。



(項目別 確認のポイント)

- ▶ まずは住警器が正しく取り付けられているか確認しましょう。
➔ P.6 へ
- ▶ 火災が起きていないときに警報が鳴ることがあります。
➔ P.11 へ
- ▶ 定期的に点検やお手入れを行いましょう。
➔ P.16 へ
- ▶ 住警器の交換時期に注意しましょう。
➔ P.20 へ
- ▶ 故障かなと思ったら…。(メーカー等の連絡先)
➔ P.22 へ
- ▶ 住警器のタイプに合わせて正しい維持管理を。
(メーカー別主な住警器の紹介)
➔ P.24 へ



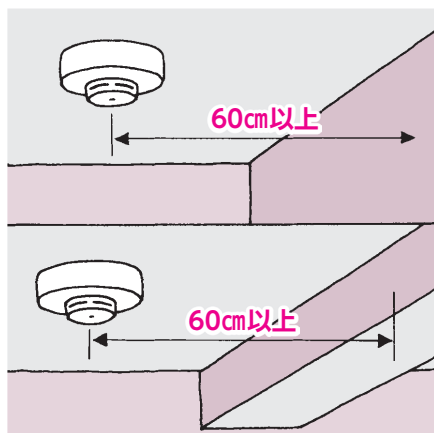
2

まずは住警器が正しく取り付けられているか確認しましょう。

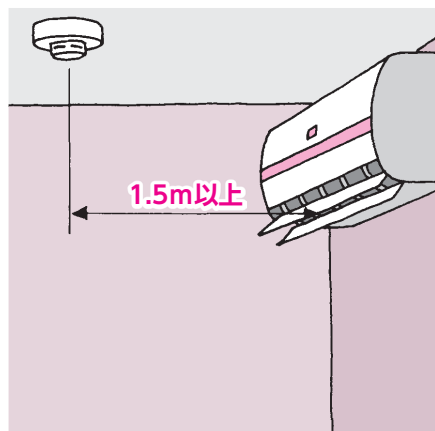
2-1 住警器の取付け位置に注意しましょう

まずは住警器が正しい位置に取り付けられているか、今一度確認してみましょう。

▶ 天井に取り付けるとき

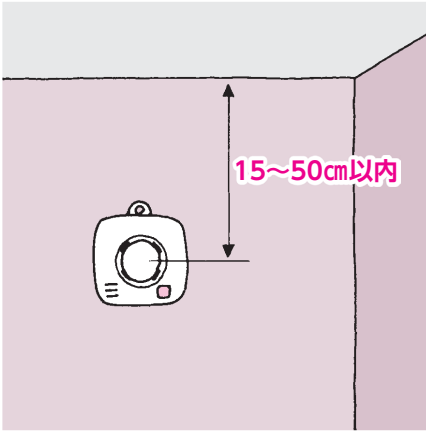


注意：火災警報器の中心を壁から60cm以上離して取り付けます。
天井にはりがある場合には、住警器の中心から60cm以上離します。



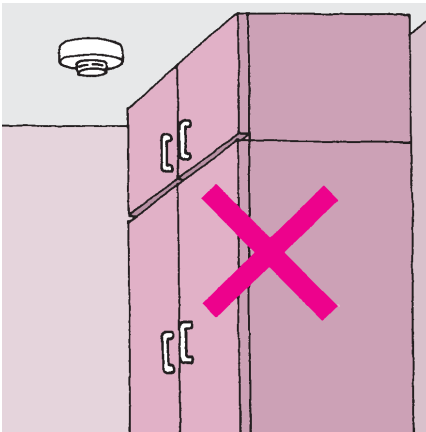
注意：エアコンや換気扇の吹き出し口付近では、1.5m以上離しましょう。

▶ 壁に取り付けるとき



注意：天井から15~50cm以内に住警器の中心がくるようにします。

▶ その他



注意：室内の模様替えなどを行うときは、取り付けている住警器の位置が感知の妨げにならないように、注意しましょう。

2-2

住警器を設置する室内の環境にも注意してください

住警器は、正しい位置に取り付けていても、室内の環境など、火災以外で住警器が鳴る原因(非火災報)につながる場合がありますので、注意が必要です。

❗ 住宅を設置する際の注意事項

注意：寝室

火災警報器は、少なくとも住居内の寝室にあたる部屋に取り付けましょう。

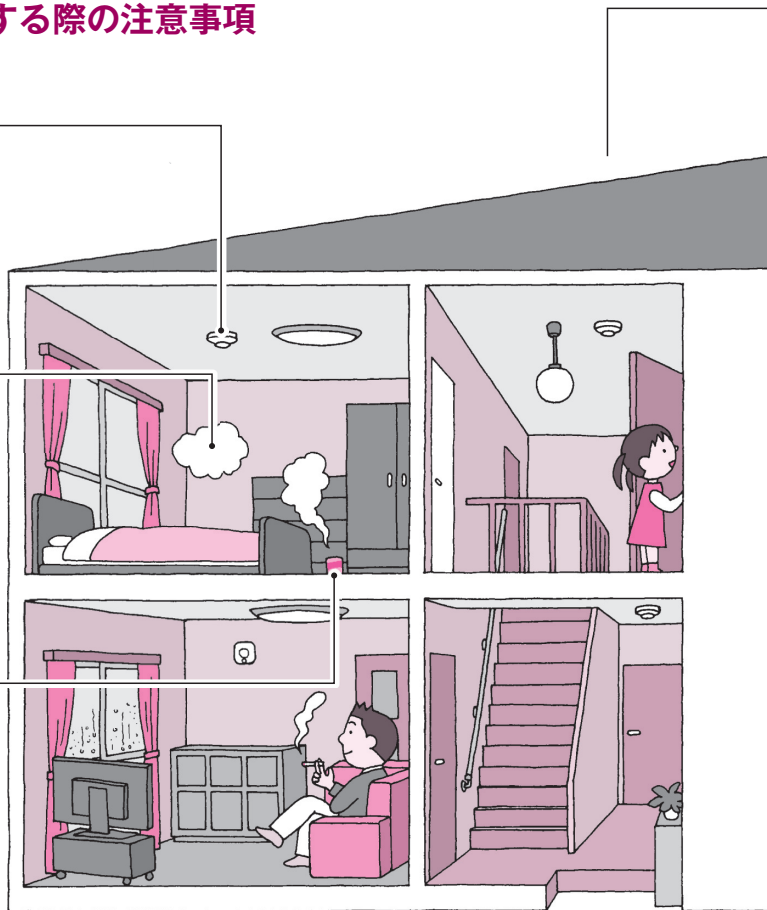
注意：湿気や結露

地域や住宅の気密性にもよりますが、梅雨時期の湿気や冬場の温度差の大きいときに生じる結露が原因で住警器が鳴る場合もあります。

注意：くん煙式殺虫剤の使用

煙の出る殺虫剤(くん煙式殺虫剤)を使用する場合は、住警器に煙がかからないよう注意が必要です。

(⇒詳しくはP.15へ)

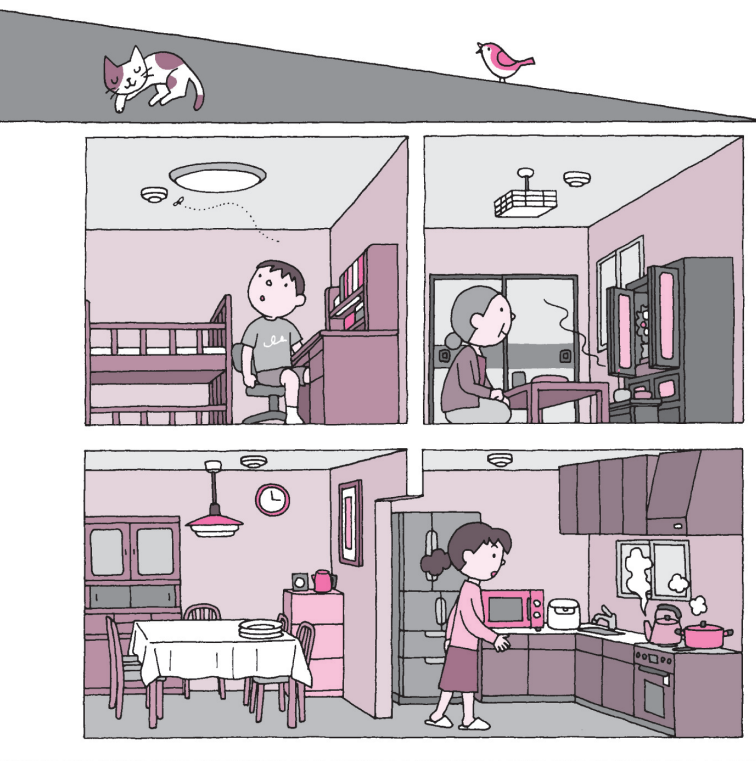


→火災以外で住警器が鳴る原因(非火災報)については、「3 火災が起きていないときに警報が鳴ることがあります。」(P.11)へ

※住警器は、寝室(就寝に使用される子ども部屋も含まれます。)に設置することになっています。寝室が2階以上にある場合には、その階の階段にも設置する必要があります。
なお、市町村の条例によって、そのほかの場所に設置が義務づけられている場合もありますので、必ず確認しておきましょう。

注意：階段

1階以外に寝室がある場合には、階段にも取り付ける必要があります。



注意：キッチン

火を扱う台所では、料理の煙や湯気などが住警器にかからないよう注意が必要です。

(➡詳しくはP.13へ)

注意：部屋のホコリや虫等

住警器の感知部分にホコリやクモの巣、虫などが付くと、非火災報の原因となったり、火災を感知しにくくなったりすることがあります。

(➡詳しくはP.14へ)

2-3

まだ住警器を取り付けていない家庭 (未設置世帯)への設置の呼びかけについて

住警器は、全国で平成23年6月までにすべての住宅で設置が義務化となり、クラブ員の皆さんの熱心な設置促進の取り組みの結果、現在では多くの地域で設置が進みましたが、まだ設置されていない家庭も地域にあるのではないのでしょうか？

参考までに、平成23年度に行った未設置世帯への調査では、住警器の義務化についての周知はおおむね進んでいるものの、「設置方法がわからない、自分で設置することは難しい」ことを未設置の理由として挙げています。

そこで、今後はこれからのPR活動では、「寝室に住警器を取り付けていますか?」、「2階に寝室のある場合は、階段に住警器を取り付けていますか?」、「設置義務となっている場所についていない場合は追加して取り付けましょう」など、ポイントを絞ったPR活動を心がけましょう。

また、PRハンドブックや設置促進ガイド等、既存の冊子での取り組みを参考に、引き続き、まだ住警器を取り付けていない家庭(未設置世帯)へ住警器の設置を呼びかけていきましょう。



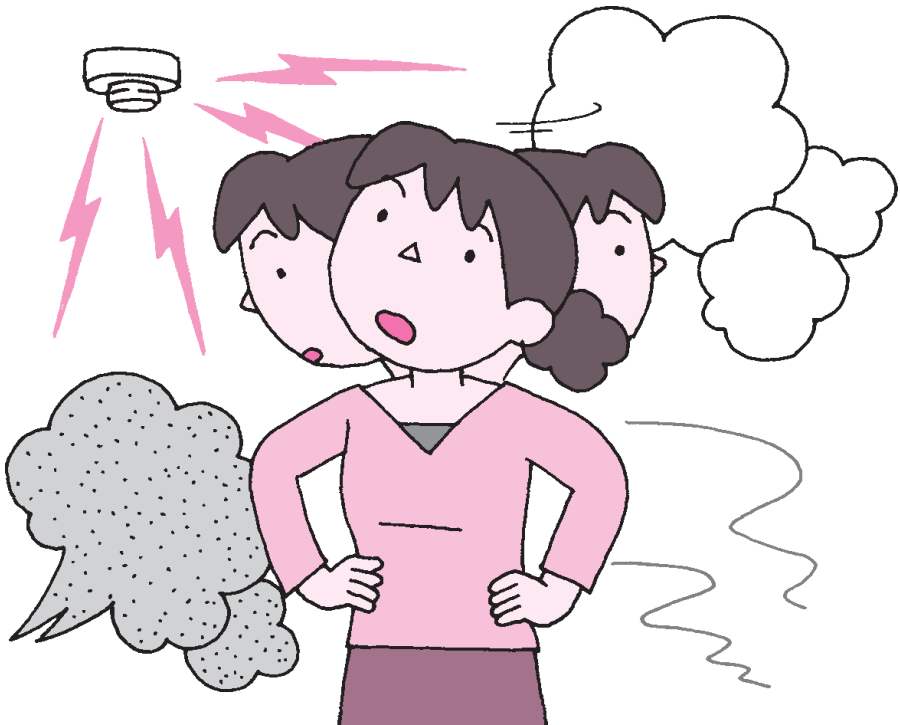
3

火災が起きていないときに 警報が鳴ることがあります。

住警器は、火災による煙や熱などを感知して火災発生を知らせるもので、火災の早期発見につながる、私たちの暮らしに大切な機器です。

一方で、調理の湯気やホコリなどを感知して、火災以外の原因で警報音が鳴ってしまう場合（非火災報）があり、住警器が鳴ったときは、まず警報の鳴っている部屋または周囲の状況を確認し、「火災」か「非火災報」なのかを確認し、適切に対処することが必要です。

ここでは、身近な暮らしのなかでおこりうる、非火災報への対処法について知っておきましょう。



3-1

火災以外で住警器が鳴った場合 (非火災報) の対処法

室内では、火災以外で住警器が鳴ること (非火災報) が発生することがあります。住警器が鳴っていて、周囲を確認しても火災でない場合は、原因を確認し、適切な対処が必要です。

また、非火災報が頻繁に発生するときは、取り付け位置を変更することをお奨めします。

▶ 台所やリビングで起こりうる非火災報

台所やリビングでは、調理の湯気等の影響で警報が鳴ることがあります。



▶ 台所での調理

調理の湯気や煙を感知して住警器が鳴る場合があります。



対処法

調理の湯気や煙が、機器に直接かかっていないか確認し、換気扇を回す、窓やドアを開けるなどの換気を行ってください。

▶ リビング等での調理

リビングでの鍋料理や焼き肉など、テーブル上で調理をする際は、湯気や煙で、近くに取り付けている住警器が鳴る場合があります。

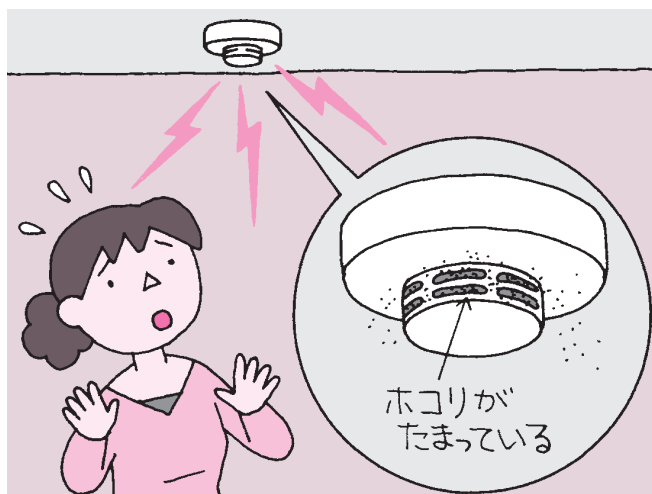


対処法

室内の住警器に調理の湯気や煙が直接かかっていないかなどを確認し、窓やドアを開けて換気してください。

▶ 室内でおこりうる非火災報

住警器の感知部分にホコリやクモの巣、虫などが付くことで、住警器が鳴る場合がありますので、定期的なお手入れが必要です。



対処法

定期的にお手入れを行い、原因となっているホコリやクモの巣、虫などを取り除いてください。

→ 詳しいお手入れのしかたについては、「4 お手入れや点検を定期的に行いましょう。」(P.16)へ

3-2

煙の出る殺虫剤(くん煙式殺虫剤)を使用する場合の注意点

煙の出る殺虫剤(くん煙式殺虫剤)を使用する場合は、感知器自体に煙が入らないよう、しっかりビニール袋等で覆う、住警器を取り外すなど、鳴らないようしてから使用してください。

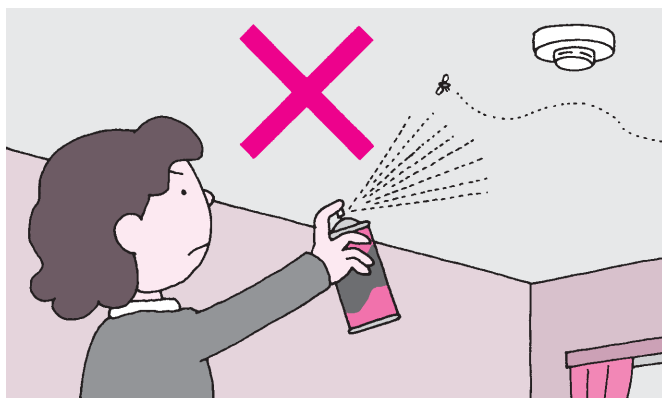


3-3

スプレー式殺虫剤を使用する場合の注意点

スプレー式殺虫剤を使用する場合は、住警器に直接吹きかけないよう注意して使用してください。

また、殺虫が終わったら、必ず元の状態に戻して作動点検を行ってください。



4

お手入れや点検を定期的に行いましょう。

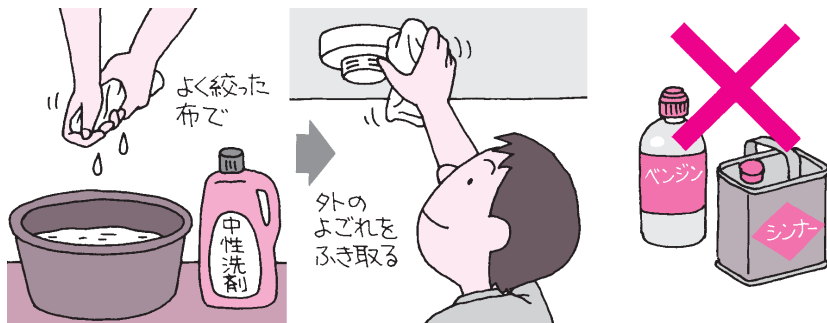
住警器の感知部分にホコリなどが付くと、非火災報につながったり、火災を感知しにくくなったりすることがあるため、安心してお使いいただくためにも、お手入れや点検が必要です。

ここでは、一般的なお手入れの方法や定期的な作動確認のポイントを説明します。

4-1 機器の清掃(お手入れ)のポイント

実際に火災が起きたときに、きちんと警報が鳴るように、また、ホコリなどによる非火災報を防ぐためにも、次のようなことに注意してお手入れをする必要があります。

- ・汚れなどが目立ってきたら、年に1回を目安に、中性洗剤を浸して十分絞った布で外観の汚れをふき取ってお手入れをしましょう。
- ・ベンジンやシンナーなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- ・水洗いはしないでください。
- ・機器を分解したりすると故障の原因につながります。清掃する場合でも分解しないようにしましょう。



4-2 作動点検のポイント

住警器は、家族や地域にいち早く火災発生を知らせてくれるものです。火災のときにきちんと作動するよう、点検は定期的に行いましょう。

- ・住警器にある「ボタンを押す」あるいは「引きひもをひく」ことで、警報音がきちんと鳴るかどうか、確認しておきましょう。
- ・点検は、「お手入れを行った後」など、定期的に確認する時期を決めておくと便利です。最低限1年に1回は点検を行ってください。
- ・点検の際は、実際の警報音がどんなものであるかを家族で確認しましょう。
- ・「設置後や電池を交換したとき」、「お手入れを行った後」、「長期間留守にして戻った後」などにも、きちんと作動するかチェックしておくとう安心です。



→高い所での作業については、「4-4 天井など高い所に設置されている住警器のお手入れや点検について」(P.19)へ

4-3 作動点検時に音が鳴らないときの確認

作動点検時に音が鳴らないときは、電池切れや故障している場合が考えられます。



- 電池切れの対応については、「5-2 電池交換について」(P.21)へ。
- 故障等のうたがいの場合は、「6 故障かなと思ったら…。(メーカー等の連絡先)」(P.22)へ。

4-4

天井など高い所に設置されている住警器のお手入れや点検について

天井などに設置されている住警器のお手入れや点検は、高い所での作業となりますので、安定した足場を確保するなど、転倒や落下に十分気を付けて行う必要があります。

高齢者宅など、高い所に設置されている住警器のお手入れや点検が「ひとりでは難しい」と感じる方が地域にいる場合は、家族や地域の方への協力を呼びかけるよう働きかけてください。

また、クラブ員の皆さんも日常的な活動を通じて、こうした支援の必要な方へ注意を払い、地域の協力なども得ながら、お手入れや点検に取り組みましょう。



なお、高い所でのお手入れや点検に不安を感じる方へ、交換時期に天井よりも比較的点検のしやすい壁への設置をお奨めするといった、設置のアドバイスなども必要に応じて行っていきましょう。

5

住警器の交換時期に 注意しましょう。

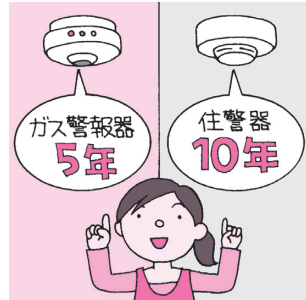
住警器は本体もセンサーなどの寿命により、交換が必要となります。ここでは、住警器の交換時期や廃棄方法について説明します。

5-1 住警器の交換時期の確認

住警器本体は10年を目安に交換が必要です。交換時期はブザーや音声などでお知らせします。

点検や電池交換の際に、本体の交換時期を確認し、計画的な交換をお奨めします。

- ・種類によって異なりますが、住警器の交換時期はおおむね10年です。
- ・ガス警報器には、「住宅用火災・ガス・CO警報器」があり、交換時期は5年です。
- ・住警器には、交換時期の目安となるよう設置年月日を記入するシールを貼ってあるものや音で交換時期を知らせるものがあるので、詳しくは機器の取扱説明書で確認しておきましょう。

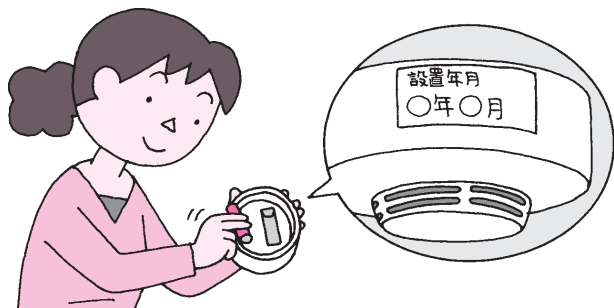


- ➔ 主な機器の電池切れの警報音を確認する場合は、「(参考) 住警器のタイプに合わせて正しい維持管理を。(メーカー別主な住警器の紹介)」(P.24) へ。
- ➔ 故障の相談など、機器ごとの取扱い確認については、「6 故障かなと思ったら…。(メーカー等の連絡先)」(P.22) へ。

5-2 電池交換について

住警器のなかには、乾電池を交換するタイプもあります。

ただし、本体の寿命はおおむね10年となりますので、設置した時期を確認し、本体の交換を行ってください。



5-3 廃棄方法について

住警器を廃棄する場合は、お住まいの地域のルールに従って適正な廃棄が必要です。

- ・廃棄の際は、住警器本体から電池を取りはずしてください。
- ・お住まいの各市町村で定める廃棄方法を確認し、正しい廃棄を啓発しましょう。



6

故障かなと思ったら…。 (メーカー等の連絡先)

作動点検しても住警器が鳴らない場合など、原因がわからない場合は、取扱説明書を確認するほか、各メーカーに問い合わせましょう。

主なメーカーの問い合わせ先や住警器の情報が確認できる関係機関のホームページをご紹介します。



▶ 各メーカー、住警器に関する関係機関の連絡先

会社・団体名	電話番号	ホームページ
■ 熱式・煙式住警器		
一般社団法人 日本火災報知機工業会	0120-565-911	http://www.kaho.or.jp/
能美防災株式会社	0120-155-772	http://www.nohmi.co.jp/
ホーチキ株式会社	0120-919-856	http://www.hochiki.co.jp/
ニッタン株式会社	0570-022-888	http://www.nittan.com/
パナソニック株式会社 エコソリューションズ社	0120-878-365	http://www2.panasonic.biz/es/densetsu/ha/jukeiki/
■ 住宅用火災・ガス・CO警報器		
一般社団法人 ガス警報器 工業会	03-5157-4777	http://www.gkk.gr.jp/
一般社団法人 日本ガス協会	03-3502-0115	http://www.gas.or.jp/ 「日本のガス事業者リンク」のページ をご覧ください。

(参考) 住警器のタイプに合わせて正しい維持管理を。





1




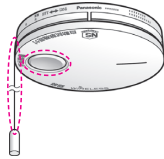

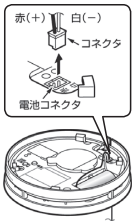
メーカー別主な住警器の紹介





メーカー名：パナソニック株式会社 **Panasonic** (旧：National)

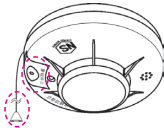
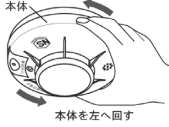
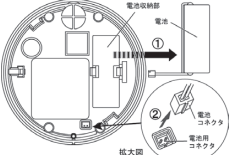
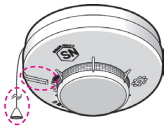
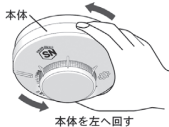
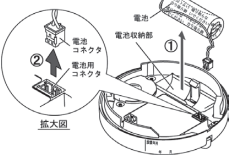
商品情報				警	
商品写真	商品番号(型番)	検知方法	警報音	火災時警報	電池切れ警報
 寸法：φ100mm	SH18455K SH18455YK SH18453K	煙式 (光電式)	ブザー	【鳴動音】 「ピーピーピー」 【動作表示灯】 点滅	【鳴動音】 「ビッ」 (約8秒おき) 【動作表示灯】 点滅 電池寿命約10年 (使用環境により異なります)
 寸法：φ100mm	SH18155K SH18153K	熱式 (定温式)			
 寸法：φ100mm	SH28455K SH28455YK SH28453K	煙式 (光電式)	音声	【鳴動音】 「ピューピュー 火事です火事です」 【動作表示灯】 点滅	【鳴動音】 「ビッ 電池切れです」 を3回繰り返した後、 約40秒おきに 「ビッ」が鳴る。 これを約1時間ごとに 繰り返す。 【動作表示灯】 点滅 電池寿命約10年 (使用環境により異なります)
 寸法：φ100mm	SH28155K SH28153K	熱式 (定温式)			
 寸法：φ100mm	SH38455 SH38455Y SH38453	煙式 (光電式)	音声	【鳴動音】 「ピューピュー 火事です火事です」 【動作表示灯】 点滅	【鳴動音】 「ビッ 電池切れです」 を3回繰り返した後、 約40秒おきに 「ビッ」が鳴る。 これを約1時間ごとに 繰り返す。 【動作表示灯】 点滅 電池寿命約10年 (使用環境により異なります)
 寸法：φ100mm	SH38155 SH38153	熱式 (定温式)			

報		処 置 方 法		
故障警報	点検時警報	火災、故障、電池切れ 警報の停止方法	商品の取り外し方法	電池の取り外し方法
<p>【鳴動音】 「ビッ ビッ ビッ」 (約8秒おき)</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>【鳴動音】 「ビービー」</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>引き紐を引く、 もしくは押し釦を押す。 (一定時間、警報音が停止)</p> 	<p>押し付けながら 左へ回す</p> 	<p>①本体を取り外す。 ②電池コネクタからコネクタを引き抜く。 ③新しい専用リチウム電池を入れる。 ④引き紐を引く、もしくは 警報停止釦を押して正常に動作することを確認する。</p> 
<p>【鳴動音】 「ビッビッビッ 故障です」 が3回繰り返した後、 約40秒おきに 「ビッビッビッ」 が鳴る。 これを約1時間ごとに 繰り返す。</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>【鳴動音】 「ビッ 正常です」</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>引き紐を引く、 もしくは押し釦を押す。 (一定時間、警報音が停止)</p> 	<p>押し付けながら 左へ回す</p> 	<p>①本体を取り外す。 ②電池コネクタからコネクタを引き抜く。 ③新しい専用リチウム電池を入れる。 ④引き紐を引く、もしくは 警報停止釦を押して正常に動作することを確認する。</p> <p>専用リチウム電池</p> 
<p>【鳴動音】 「ビッビッビッ 故障です」 を3回繰り返した後、 約40秒おきに 「ビッビッビッ」 が鳴る。 これを約1時間ごとに 繰り返す。</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>【鳴動音】 「ビッ 正常です」</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>引き紐を引く、 もしくは押し釦を押す。 (一定時間、警報音が停止)</p> 	<p>押し付けながら 左へ回す</p> 	<p>①本体を取り外す。 ②電池コネクタからコネクタを引き抜く。 ③新しい専用リチウム電池を入れる。 ④引き紐を引く、もしくは 警報停止釦を押して正常に動作することを確認する。</p> <p>コネクタ</p> <p>専用リチウム電池</p> 



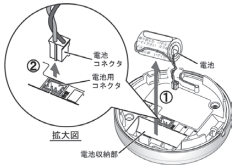
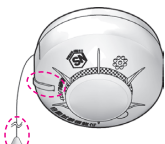
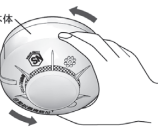
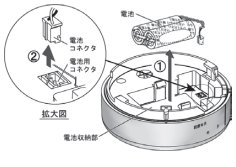
商品情報				警	
商品写真	商品番号(型番)	検知方法	警報音	火災時警報	電池切れ警報
 寸法：φ100mm	SH22417(親器) SH22717(親器) SH22427(子器) SH22427Y(子器) (無線連動型)	煙式 (光電式)	音声	【鳴動音】 「ビュービュー 火事です火事です」 【動作表示灯】 点滅	【鳴動音】 「ピッ 電池切れです」 を3回繰り返した後、 約40秒おきに 「ピッ」が鳴る。 これを約3時間ごとに 繰り返す。
 寸法：φ100mm	SH22127(子器) (無線連動型)	熱式 (定温式)		【鳴動音】 「ビュービュー 他の部屋で火事です」 【動作表示灯】 点滅	
 寸法：φ100mm	SH32717(親器) SH32427(子器) SH32427Y(子器) (無線連動型)	煙式 (光電式)	音声	【鳴動音】 「ビュービュー 火事です火事です」 【動作表示灯】 点滅	【鳴動音】 「ピッ 電池切れです」 を3回繰り返した後、 約40秒おきに 「ピッ」が鳴る。 これを約4時間ごとに 繰り返す。
 寸法：φ100mm	SH32127(子器) (無線連動型)	熱式 (定温式)		【鳴動音】 「ビュービュー 他の部屋で火事です」 【動作表示灯】 点滅	

報		処置方法		
故障警報	点検時警報	火災、故障、電池切れ警報の停止方法	商品の取り外し方法	電池の取り外し方法
<p>【鳴動音】 「ピッピッピッ 故障です」 を3回繰り返し、約40秒おきに「ピッピッピッ」が鳴る。 これを約3時間ごとに繰り返す。</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>【鳴動音】 「ピッ 正常です」</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>引き紐を引く、もしくは押し釦を押す。 (一定時間、警報音が停止)</p> 	<p>押し付けながら左へ回す</p>  <p>煙検知部 本体</p>	<p>①本体を取り外す。 ②電池コネクタからコネクタを引き抜く。 ③新しい専用リチウム電池を入れる。 ④引き紐を引く、もしくは警報停止釦を押して正常に動作することを確認する。</p> <p>専用リチウム電池</p>  <p>コネクタ</p>
<p>【鳴動音】 「ピッピッピッ 故障です」 を3回繰り返し、約40秒おきに「ピッピッピッ」が鳴る。 これを約4時間ごとに繰り返す。</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>【鳴動音】 「ピッ 正常です」</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>引き紐を引く、もしくは押し釦を押す。 (一定時間、警報音が停止)</p> 	<p>②上に押し付けながら左に回す</p>  <p>② ① 本体</p>	<p>①本体を取り外す。 ②電池コネクタからコネクタを引き抜く。 ③新しい専用リチウム電池を入れる。 ④引き紐を引く、もしくは警報停止釦を押して正常に動作することを確認する。</p>  <p>赤(+) 白(-) コネクタ 電池コネクタ</p>



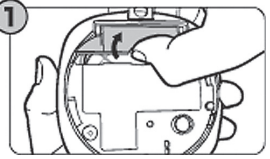
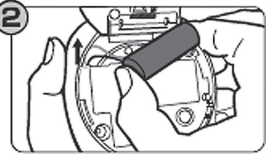


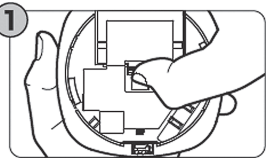
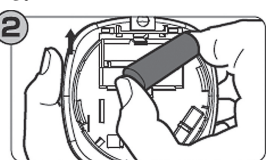
商品情報				警	
商品写真	商品番号(型番)	検知方法	警報音	火災時警報	電池切れ警報
 <p>寸法：φ98mm</p>	FSKJ206 FSKJ206A FSKJ215-S FSKJ215A-S	煙式 (光電式)	ブザー	【鳴動音】 「ピーピーピー…」 【動作表示灯】 点灯	【鳴動音】 「ピッ」 (1分おき) 【動作表示灯】 1回点滅 (1分おき) 電池寿命約 10年 (使用環境により異なります)
 <p>寸法：φ98mm</p>	FSLJ002 FSLJ002A FSLJ005-S FSLJ005A-S	熱式 (定温式)			
 <p>寸法：φ98mm</p>	FSKJ216 FSKJ217 FSKJ217-S-BL	煙式 (光電式)	音声	【鳴動音】 「ピー ヒューヒュー 火事です火事です…」 【動作表示灯】 点灯	【鳴動音】 「ピッ 電池切れです」 (30分おき) 「ピッ」 (1分おき) 【動作表示灯】 1回点滅 (1分おき) 電池寿命約 10年 (使用環境により異なります)
 <p>寸法：φ98mm</p>	FSLJ006 FSLJ007 FSLJ007-S-BL	熱式 (定温式)			


報		処 置 方 法		
故障警報	点検時警報	火災、故障、電池切れ警報の停止方法	商品の取り外し方法	電池の取り外し方法
<p>【鳴動音】 「ピッピッピ」 (1分おき)</p> <p>【動作表示灯】 3回点滅 (1分おき)</p>	<p>【鳴動音】 「ビビ、ピーピー」 (1分おき)</p> <p>【動作表示灯】 点灯</p>	<p>〈火災警報音〉 警報停止ボタン押下または引きひもを引く。 (5分間警報音が停止)</p> <p>〈故障、電池切れ警報音〉 5秒以上、警報停止ボタン押下または引きひもを引く。 (24時間警報音が停止)</p> 	<p>本体</p>  <p>本体を左へ回す</p>	<p>①本体裏面の電池収納部から電池を取り出す。 ②電池コネクタを電池用コネクタから引き抜く。</p> 
<p>【鳴動音】 「ピッピッピ 異常です」 (30分おき) 「ピッピッピ」 (1分おき)</p> <p>【動作表示灯】 3回点滅 (1分おき)</p>	<p>【鳴動音】 「ビビ、 ピーヒューヒュー 火事です火事です」 (1分おき)</p> <p>【動作表示灯】 点灯</p>	<p>警報停止ボタン押下または引きひもを引く。 (火災警報音は5分間停止) (故障、電池切れ警報音は24時間停止)</p> 	<p>本体</p>  <p>本体を左へ回す</p>	<p>①本体裏面の電池収納部から電池を取り出す。 ②電池コネクタを電池用コネクタから引き抜く。</p> 



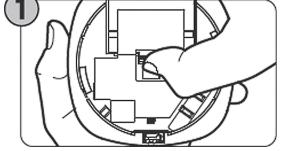
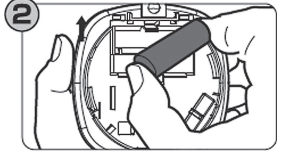


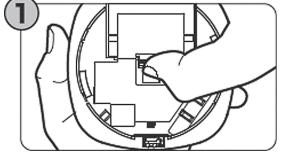
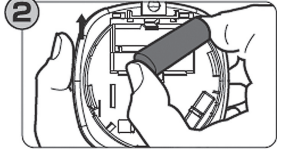
商品情報				警	
商品写真	商品番号(型番)	検知方法	警報音	火災時警報	電池切れ警報
 <p>寸法：φ82mm</p>	FSKJ219	煙式 (光電式)	音声	【鳴動音】 「ピー ヒューヒュー 火事です火事です」… 【動作表示灯】 点滅	【鳴動音】 「ピポッ 電池切れです」 (3分おきに2回) 「ピポッ」 (1分おき) 【動作表示灯】 5回点滅 (1分おき) 電池寿命約10年 (使用環境により異なります)
 <p>寸法：φ82mm</p>	FSLJ009	熱式 (定温式)			
 <p>寸法：φ98mm</p>	FSKJ218 (無線式運動型)	煙式 (光電式)	音声	火災発生元 【鳴動音】 「ピー ヒューヒュー 火事です 火事です」… 【動作表示灯】 (赤)点滅	【鳴動音】 「ピッ 電池切れです」 (3分おき) 「ピッ」 (1分おき) 【動作表示灯】 (赤)1回点滅 (1分おき) 電池寿命約10年 (使用環境により異なります)
 <p>寸法：φ98mm</p>	FSLJ008 (無線式運動型)	熱式 (定温式)			

報		処 置 方 法		
故障警報	点検時警報	火災、故障、電池切れ 警報の停止方法	商品の取り外し方法	電池の取り外し方法
<p>【鳴動音】 「ピピピピッ 異常です」 (30分おきに2回) 「ピピピピッ」 (1分おき)</p> <p>【動作表示灯】 3回点滅 (1分おき)</p>	<p>【鳴動音】 「ビビ、正常です」</p> <p>【動作表示灯】 点灯</p>	<p>警報停止ボタン押下または引きひもを引く。 (火災警報音は5分間停止) (故障、電池切れ警報音は24時間停止)</p> 	<p>本体</p>  <p>本体を左へ回す</p>	<p>①本体裏面の電池収納部から電池を取り出す。 ②電池コネクタを電池用コネクタから引き抜く。</p>  <p>拡大図 電池収納部</p>
<p>【鳴動音】 「ピピピピッ 異常です」 (30分おき) 「ピピピピッ」 (1分おき)</p> <p>【動作表示灯】 (赤)3回点滅 (1分おき)</p>	<p>【鳴動音】 「ビビ、○番 ピーヒューヒュー 火事です火事です」</p> <p>【動作表示灯】 (赤)点滅 ※○部は、テストした機器 の登録番号を鳴動します。</p>	<p>警報停止ボタン押下または引きひもを引く。 (火災警報音は5分間停止)</p> <p>備考) 連動先で操作した場合は感知元は停止しない。 (故障、電池切れ、電波異常 警報音は24時間停止)</p> 	<p>本体</p>  <p>本体を左へ回す</p>	<p>①本体裏面の電池収納部から電池を取り出す。 ②電池コネクタを電池用コネクタから引き抜く。</p>  <p>拡大図 電池収納部</p>

商品情報				警	
商品写真	商品番号(型番)	検知方法	警報音	火災時警報	電池切れ警報
 <p>自動試験機能付</p> <p>寸法：φ100×100mm</p>	SS-2LL	煙式 (光電式)	ブザー	【鳴動音】 「ビー、ビー、ビー」 【動作表示灯】 点滅	【鳴動音】 約50秒おきに 「ピッピッピッ」 【動作表示灯】 約10秒おきに3回 点滅 電池寿命約10年 (使用環境により異なります)
 <p>自動試験機能付</p> <p>寸法：φ100×100mm</p>	SS-FG	熱式 (定温式)			
 <p>自動試験機能付</p> <p>寸法：φ100×100mm</p>	SS-2LP	煙式 (光電式)	ブザー	【鳴動音】 「ビー、ビー、ビー」 【動作表示灯】 点滅	【鳴動音】 約50秒おきに 「ピッ」 【動作表示灯】 約10秒おきに1回 点滅 電池寿命約10年 (使用環境により異なります)
 <p>自動試験機能付</p> <p>寸法：φ100×100mm</p>	SS-FH	熱式 (定温式)			

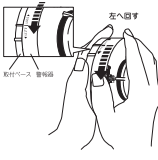
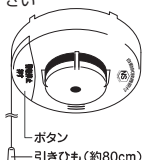
報		処 置 方 法		
故障警報	点検時警報	火災、故障、電池切れ 警報の停止方法	商品の取り外し方法	電池の取り外し方法
<p>【鳴動音】 約50秒毎に 「ビッピッピッ」</p> <p>【動作表示灯】 約10秒おきに3回 点滅</p>	<p>【鳴動音】 「ピー、ピー、ピー」</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>点検スイッチを押す か引きひもを引くと 止まります。</p> 	<p>左に回す</p> 	<p>①本器ウラ側のシール斜線部に指を入れ、カバーを上へ引き上げ開ける。</p>  <p>②電池を取り出して、電線をコネクタから引き抜く。</p> 
<p>【鳴動音】 約50秒毎に 「ビッピッピッ」</p> <p>【動作表示灯】 約10秒おきに3回 点滅</p>	<p>【鳴動音】 「ピー、ピー、ピー」</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>テストボタンを押す か引きひもを引くと 止まります。</p> 	<p>左に回す</p> 	<p>①本器ウラ側のシールのミシン目をつまみなどで破り電池カバーを上へ引き上げ開ける。</p>  <p>②電池を取り出して、電池を引き抜く。交換の場合は新しい電池のコネクタを接続し、電池を入れ電池カバーを閉める。</p> 

商品情報				警	
商品写真	商品番号(型番)	検知方法	警報音	火災時警報	電池切れ警報
 <p>自動試験機能付 テストボタン 電源ON/OFF</p>	SS-2LQ	煙式 (光電式)	音声	【鳴動音】 「ピー、ピー、ピー」 火事です 火事です】 【動作表示灯】 点滅	【鳴動音】 約50秒おきに 「ビッ」 約1時間おきに3回 「ビッ 電池切れです」 【動作表示灯】 約10秒おきに1回 点滅 電池寿命約10年 (使用環境により異なります)
寸法：φ100×100mm					
 <p>自動試験機能付 テストボタン 電源ON/OFF</p>	SS-FJ	熱式 (定温式)			
寸法：φ100×100mm					
 <p>自動試験機能付 テストボタン 電源ON/OFF</p>	SS-2LR (無線運動式)	煙式 (光電式)	音声	火災発生元 【鳴動音】 「ピー、ピー、ピー」 火事です 火事です】 【動作表示灯】 点滅	【鳴動音】 約50秒おきに 「ビッ」 約1時間おきに3回 「ビッ 電池切れです」 【動作表示灯】 約10秒おきに1回 点滅 ※連動先 【鳴動音】 約50秒おきに 「ビッ」 約1時間おきに3回 「ビッ 別の警報器が 電池切れです」 【動作表示灯】 約50秒おきに1回 点滅 電池寿命約10年 (使用環境により異なります)
寸法：φ100×100mm					
 <p>自動試験機能付 テストボタン 電源ON/OFF</p>	SS-FK (無線運動式)	熱式 (定温式)		連動先 他の部屋 【鳴動音】 「ピー、ピー、ピー」 別の警報器が 作動しました】 【動作表示灯】 6秒毎に3秒間 点滅	
寸法：φ100×100mm					

報		処 置 方 法		
故障警報	点検時警報	火災、故障、電池切れ 警報の停止方法	商品の取り外し方法	電池の取り外し方法
<p>【鳴動音】 約50秒おきに 「ピッ ピッ ピッ」 約1時間おきに3回 「ピッ 故障です」</p> <p>【動作表示灯】 約10秒おきに3回 点滅</p>	<p>【鳴動音】 「ピー、ピー、ピー」 火事です 火事です 正常です」</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>テストボタンを押す か引きひもを引くと 止まります。</p> 	<p>左に回す</p> 	<p>①本器ウラ側のシールのミシン目をつまみなどで破り電池カバーを上へ引き上げ開ける。</p>  <p>②電池を取り出して、電池を引き抜く。交換の場合は新しい電池のコネクタを接続し、電池を入れ電池カバーを閉める。</p> 
<p>【鳴動音】 約50秒おきに 「ピッ ピッ ピッ」 約1時間おきに3回 「ピッ 故障です」</p> <p>【動作表示灯】 約10秒おきに3回 点滅</p> <p>※連動先 【鳴動音】 約50秒おきに 「ピッ ピッ ピッ」 約1時間おきに3回 「ピッ 別の警報器が 故障です」</p> <p>【動作表示灯】 約50秒おきに3回 点滅</p>	<p>【鳴動音】 「ピー、ピー、ピー」 火事です 火事です 正常です」</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>テストボタンを押す か引きひもを引くと 止まります。</p> 	<p>左に回す</p> 	<p>①本器ウラ側のシールのミシン目をつまみなどで破り電池カバーを上へ引き上げ開ける。</p>  <p>②電池を取り出して、電池を引き抜く。交換の場合は新しい電池のコネクタを接続し、電池を入れ電池カバーを閉める。</p> 

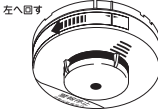
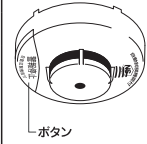
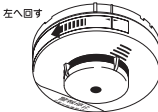
メーカー名：ニッタン株式会社 **NITTAN**

商品情報				警	
商品写真	商品番号(型番)	検知方法	警報音	火災時警報	電池切れ警報
 寸法：φ100mm	KRL-1	煙式 (光電式)	音声	【鳴動音】 「ビュービュービュー、 火事です。(女性の声) 火事です。(男性の声)」 【動作表示灯】 点滅	【鳴動音】 「ビッ、 電池切れです。」 (8秒周期×3回 :約1時間間隔) 「ビッ」 (30秒周期) 【動作表示灯】 点滅
 寸法：φ100mm	CRL-1	熱式 (定温式)			
 寸法：φ100mm	KRH-1 KRH-1S KRH-1A KRH-1AS	煙式 (光電式)	音声	【鳴動音】 「ビュービュービュー、 火事です。火事です。」 (女性の声と男性の声を繰り返す) 【動作表示灯】 点滅	【鳴動音】 「ビッ、 電池切れです。」 (8秒周期×3回 :約1時間間隔) 「ビッ」 (30秒周期) 【動作表示灯】 点滅
 寸法：φ100mm	CRH-1 CRH-1S CRH-1A CRH-1AS	熱式 (定温式)			
 寸法：φ100mm	KRG-1C	煙式 (光電式)	ブザー	【鳴動音】 「ビュービュービュー」 【動作表示灯】 点滅	【鳴動音】 「ビッ」 (約30秒間隔) 【動作表示灯】 点滅
 寸法：φ100mm	CRG-1C	熱式 (定温式)			

報		処 置 方 法		
故障警報	点検時警報	火災、故障、電池切れ 警報の停止方法	商品の取り外し方法	電池の取り外し方法
<p>【鳴動音】 「ピッピッピ、故障です。」 (8秒周期×3回 ：約1時間間隔) 「ピッピッピ」 (8秒周期)</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>【鳴動音】 「テストします。」 「ビュービュー、 火事です。(女性の声) 火事です。(男性の声)」</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>1秒程度ボタンを押す、または引きひもを真下に引いてください</p> 	<p>取付ベースの取り外し用穴に指を入れ、押しつけながら左へ回して取り外してください</p>  <p>※設置後の場合 警報器を天井、または壁に押しつけながら左へ回してください</p> 	<p>①警報器と取付ベースを外します ②警報器側コネクタに差し込んである、電池側コネクタを外します ③専用電池を警報器から取り外します</p> 
<p>【鳴動音】 「ピッピッピ、故障です。」 (8秒周期×3回 ：約1時間間隔) 「ピッピッピ」 (8秒周期)</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>【鳴動音】 「ビュービュー、 火事です。火事です。」 (女性の声と男性の声を繰り返す)</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>1秒程度ボタンを押す、または引きひもを真下に引いてください</p> 	<p>警報器を左に回して取り外してください</p> 	<p>①警報器と取付ベースを外します ②警報器側コネクタに差し込んである、電池側コネクタを外します ③専用電池を警報器から取り外します</p> 
<p>【鳴動音】 「ピッピッピ」 (約8秒間隔)</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>【鳴動音】 「ビッ」 「ビュービュー」</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>1秒程度ボタンを押す、または引きひもを真下に引いてください</p> 	<p>警報器を左に回して取り外してください</p> 	<p>①警報器と取付ベースを外します ②警報器側コネクタに差し込んである、電池側コネクタを外します ③専用電池を警報器から取り外します</p> 

メーカー名：ニッタン株式会社 **NITTAN**

商品情報				警	
商品写真	商品番号(型番)	検知方法	警報音	火災時警報	電池切れ警報
 寸法：φ100mm	KRG-1 KRG-1A	煙式 (光電式)	ブザー	【鳴動音】 「ピーッ！ ピーッ！ ピーッ！」 【動作表示灯】 点滅	【鳴動音】 「ピッ」 (約30秒間隔) 【動作表示灯】 点滅 電池寿命約10年 (使用環境により異なります)
 寸法：φ100mm	CRG-1 CRG-1A	熱式 (定温式)			
 寸法：φ100mm	KRG-2	煙式 (光電式)	ブザー	【鳴動音】 「ピーッ！ ピーッ！…」 【動作表示灯】 点滅	【鳴動音】 「ピッ」 (約30秒間隔) 【動作表示灯】 点滅 電池寿命約2年 (使用環境により異なります)
 寸法：φ100mm	CRG-2	熱式 (定温式)			

報		処 置 方 法		
故障警報	点検時警報	火災、故障、電池切れ 警報の停止方法	商品の取り外し方法	電池の取り外し方法
<p>【鳴動音】 「ピッピッピッ」 (約8秒間隔)</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>【鳴動音】 「ピーッ！ ピーッ！ ピーッ！」</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>2秒以上ボタンを押す、またはリングひもを真下に引いてください</p>  <p>ボタン リングひも</p>	<p>警報器を左に回して取り外してください</p> <p>左へ回す</p> 	<p>①警報器と取付ベースを外します ②警報器側コネクタに差し込んである、電池側コネクタを外します ③専用電池を警報器から取り外します</p> 
<p>【鳴動音】 「ピッピッピッ」 (約8秒間隔)</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>【鳴動音】 「ピーッ！ ピーッ！…」</p> <p>【動作表示灯】 点滅</p>	<p>2秒以上ボタンを押してください</p>  <p>ボタン</p>	<p>警報器を左に回して取り外してください</p> <p>左へ回す</p> 	<p>①警報器と取付ベースを外します ②警報器の裏面にある電池収納部より、アルカリ乾電池 (四角型9V、006P型) を取り外します</p> 

2

住宅用火災・ガス・CO警報器について

住宅用火災・ガス・CO警報器は、火災の発生、ガスもれやCO(一酸化炭素)を検知する1台3役の警報器です。台所など、ガス機器が設置されている部屋におすすめです。一般家庭に供給されるガスは、大きく分けて都市ガスとLPガスの2種類があります。警報器もそれぞれのガスに対応したものを選びましょう。

▶ 点検方法

警報器本体の警報音確認スイッチを押して(又は引きひもを引いて)正常に作動していることを定期的(1ヶ月1回程度)に確認しましょう。ガス、CO警報の点検方法は機種によって異なります。取扱説明書を確認の上、おこなってください。

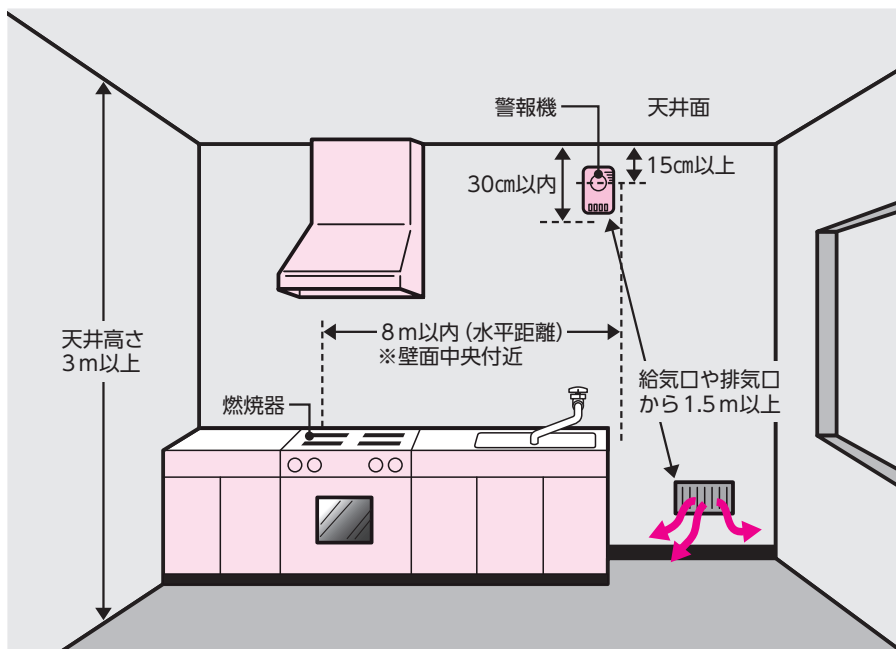
▶ お手入れ方法

- ・お手入れする時は必ず電源プラグを抜いてください。(警報器がインターホンなどに接続されている場合は外部機器で故障警報を発する場合があります。お買い求めのガス会社やガス販売店かメーカーにご相談ください)
- ・布に水または石けん水を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、警報器の内部に水が浸入しないよう注意しましょう。
- ・お手入れが終わりましたら元の位置に戻して、電源プラグをコンセントにしっかり差し込み、電源ランプが点灯(点滅)していることを確認してください。

▶ 交換期限

住宅用火災・ガス・CO警報器の交換期限は設置から5年です。交換期限は警報器本体に貼っている交換(有効期限)表示ラベルを確認して、期限がくる前に交換してください。

都市ガス用の設置例



設置位置と主な注意事項

- ・ 警報器本体の底面から天井面までの距離が30cm以内になるように取付けてください。
- ・ ガス器具の排気、湯気や煙が直接掛からない位置に取付けてください。

LPガス用



都市ガス用



警報音確認スイッチ

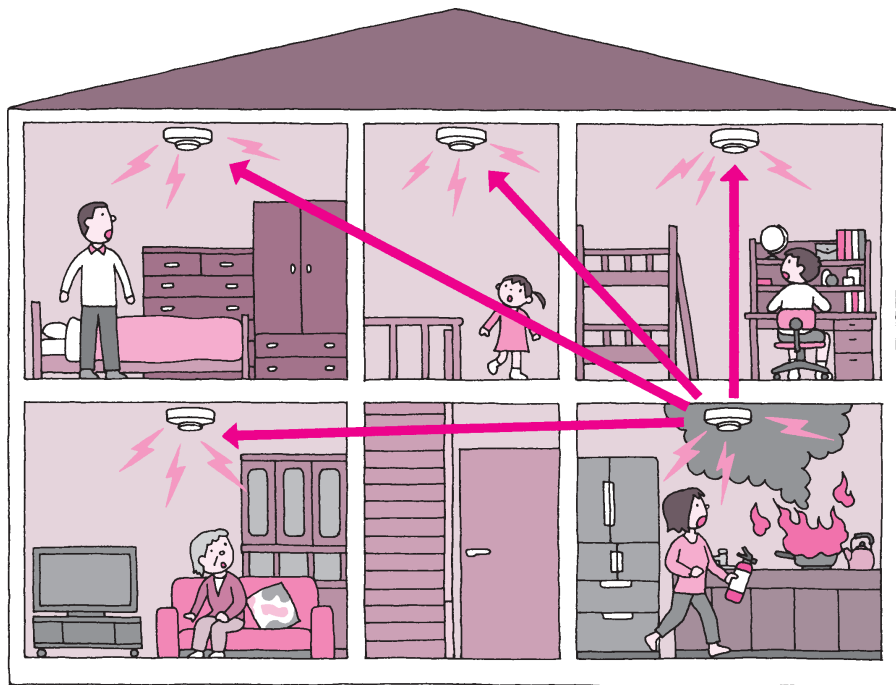
※ 警報器の形状やスイッチの位置はメーカーや機種によって異なります。

3

その他(連動型の住警器や光や振動で知らせる補助装置の紹介)

▶ 連動型の住警器

ひとつの住警器が火災を感知すると、家中に設置されたすべての住警器が無線などで連動し、家全体に火災を知らせることができます。

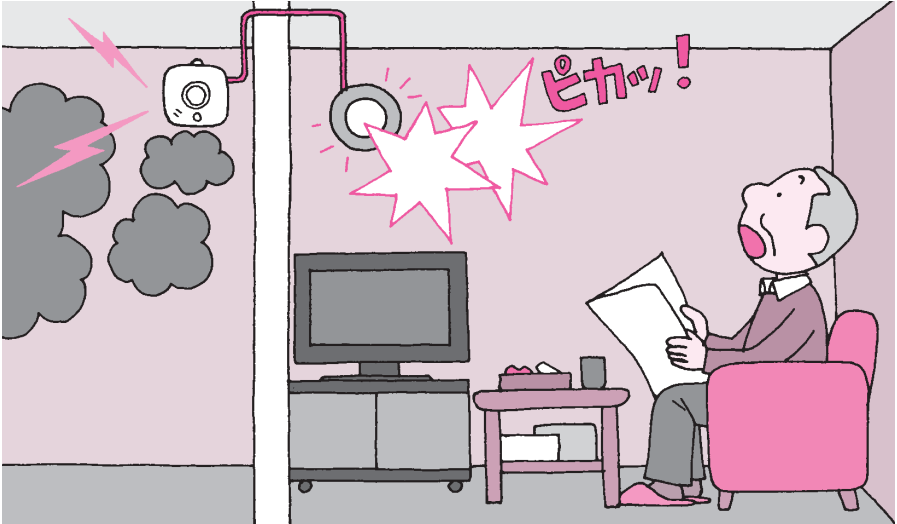


- ・火災の起きていない部屋の警報音は、住警器にある「ボタンを押す」あるいは「引きひもをひく」ことで止まります。
- ・火元となっている部屋の住警器は、他の部屋の警報音を止めた場合でも、継続して鳴ります。

▶ 光や振動で知らせる補助装置

住警器の警告音が聞き取りづらい方のために、強い光の点滅や振動などによって火災の発生をお知らせする補助装置があります。

強い光の点滅と警報音で火災を知らせている様子



枕を振動させることで火災を知らせている様子



MEMO

A large white rectangular area with rounded corners, containing horizontal dashed lines for writing. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There are 20 dashed lines in total, with a solid line at the top and bottom of the writing area.

婦人(女性)防火クラブによる
住宅用火災警報器の適正な設置と維持管理マニュアル
～火災から家庭や地域を守る「安心」への手引き～

平成25年2月発行

編集・発行：財団法人 日本防火協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館5階
TEL：03(3591)7121/FAX：03(3591)7130
URL：<http://www.n-bouka.or.jp/>

